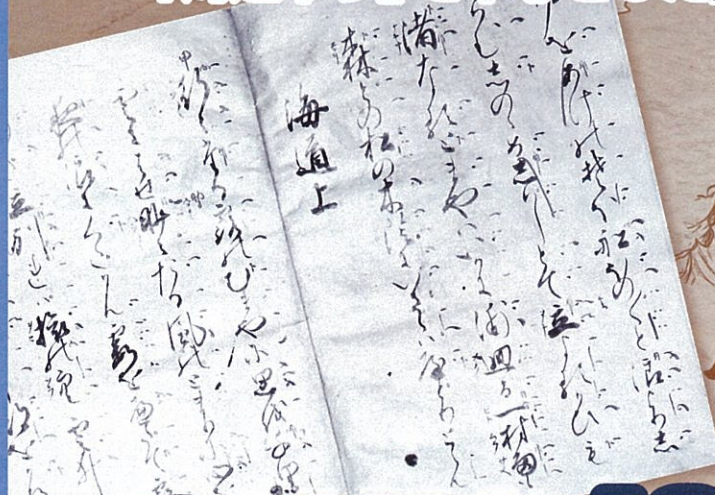


流行歌としての道行

—「海道下り」を中心とした能・狂言歌謡の源流と広がり



日時

2014年10月18日土

午後2時～4時半(開場1時半)

会場

東京国立博物館平成館大講堂

博物館西門からお入り下さい(JR山手線上野駅公園口より徒歩10分)

講演Ⅰ

宴曲〈海道〉の文学史 — 忘れられた流行歌謡 —

岡田三津子(大阪工業大学知的財産学部教授)

講演Ⅱ

放下の歌と能・狂言

高桑いづみ(無形文化遺産部無形文化財研究室長)

実演Ⅰ

〈海道〉から能狂言へ 《盛久》道行・《蟬丸》道行

実演Ⅱ

放下の歌 海道下り・《放下僧》小歌

実演Ⅲ

小歌のいろいろ 小原木・《花月》小歌 ほか

実演

◆ 佐藤友彦(和泉流狂言師)

◆ 朝倉俊樹(宝生流能楽師)

◆ 日吉栄寿(長唄三味線演奏家)

実演解説: 高桑いづみ

入場無料・申込不要
(先着350名まで)

主催: 東京文化財研究所 無形文化遺産部

〒110-8713 東京都台東区上野公園 13-43

連絡先: 03-3823-4853